

第 46 回 SSN 勉強会

「これからの理科、生活科、総合的な時間について」 & 「千葉ポートパーク周辺の自然観察」

山田益弘(千葉市)

日時：2009年11月28日(土)10時～15時

場所：ポートプラザちば・多目的ルーム(午前)・ポートパーク周辺

講師：午前 佐口美智子(SSN担当)、晝間初枝(会員)

午後 河添寿子(SSN担当)

参加者：大木、大山、小川、小沢、落合、河添、佐口、薮、庄子、末永、田井中、
互井、晝間、松川、八木、山田(益)、和田 17名

1998年 創設の学習指導要領にて総合的学習時間が設けられ、今日に至っております

2008年 新学習指導要領に改訂され、小学校では2011年度から完全実施されます。

改訂ポイントを要約すると。

- ① 体験をもとに主体的に自分で考え生活力を育む。
- ② 知識・技能の習得及び思考力、判断力、表現力の育成。
- ③ 豊かな心と健やかな体づくり。

をベースとして総授業時間の増加、学習内容の充実(増加)、外国語活動の導入等により
「総合的な学習の時間の削減」となります。

各教科の目標は、

理科⇒自然に親しみ、実感を伴った理解を図り、身の回りの生物と環境とのかかわりを指導。

生活科⇒気付きの質を高め、自然・生命の尊さを実感させる。

総合的な学習⇒「生きる力」を育成する上で、きわめて重要であるとの位置付けを明確化し
教科等に関連づけること。

教科書は無く、「学年の目標・内容等は各学校で定めた上で、全体計画・
年間指導計画を作成」となっています。

以上 学校の自然観察に際して知っておくべきことを、晝間さん、佐口さんよりご指導いただきました。又学校間の取り組み状況の違いなど、各地で活躍されている皆さんとの情報交換を行ないました。

午後は河添さんの案内で、千葉港の現況や、帰化植物が広がっている千葉港幹線道路沿いの空地及びポートパークを観察しながらの情報交換も出来、大変有意義な一日でした。

SSN立ち上げの基本的考え方である「身近な自然を体験して、その美しさ、不思議さ、すばらしさに感動してもらう」…
感動体験の後に探究心や研究心が養われて、自然を大切に思う子ども達を増やしたいと考える… を目指して頑張りたいと思います。

